

第 200 回

エフエム滋賀 番組審議会

議事録

平成 29 年 2 月 17 日

株式会社エフエム滋賀

【 開催日時 】 平成 29 年 2 月 17 日（金曜日） 10：30～12：00

【 開催場所 】 エフエム滋賀 2 階会議室

【 出席状況 】 委員総数 6 名 当日出席者 5 名

【 出席者 】 委員長 中澤 実仔盛
委員 池田 喜久子
國森 康弘
寺田 俊介
三浦 美香
(委員長以下 五十音順)

【 欠席者 】 委員 加藤 貴崇

当社出席者 代表取締役社長 二反田 隆治
専務取締役 森山 昭裕
編成制作部 糸井 孝実
経営管理部 清水 聡美

【 議 題 】

1. e-radioからの活動報告(1～2月の主な活動)

- ・特別番組、イベントの報告
- ・その他、放送事業以外の活動報告
- ・今後の予定について

2. テープ聴取

『防災ラジオ滋賀 2017～その日のために。防災への備え～』

3. 各委員が聴取した放送内容についての主なコメント及び意見交換

- 災害が起こって歳月がたつとつい忘れてしまいがちになってしまうので、思い出すきっかけに、放送局として語り続けてほしい。
- 現実の災害の場面で、障害者と健常者が混在することもある。
そういう場合どんな対処ができるのか、すべきなのかもテーマの中にあってもいい。
- 災害について、防災について、普段の生活に戻ると忘れてしまうので、番組として災害を振り返ってもらうとまた、防災についての意識がよみがえり、心の準備ができていい。定期的に防災の番組を作るのは、非常にいい取り組みだと思う。
- 一度放送して終わりではなく、教育現場などで流す機会があればいいと思う。
スタッフの方の本気度も伝わってくる大事な取り組みだと思う。
- 今回で7回目ということだが、ぜひこれからも長く続けていただきたい番組である。

4. その他、各委員からのコメント及び意見交換

- プレミアムフライデーが始まる。これで即消費拡大、モノ売りではなく、記念日になったり、時間的活用が増えて、コト起こし的なものがでてくるような企画をつくってみてはどうか。

5. 審議会の答申または改善意見に対してとった処置

なし。

6. 審議会の答申または意見の概要の公表

- (1) 審議会終了後、2月 21日に書面にして本社事務所に備え置く。
- (2) 審議会終了後、2月 22日に当社「インターネット・ホームページ」において公表し、1年間掲載する。放送では2月26日(日)23:55(5分間)に審議会の概要を放送する。

以 上